

委員会名	2024年度 第6回 生産技術委員会
開催日時	2025年1月10日 16:00-18:00
開催場所	日本オイルエンジニアリング (Teams ハイブリッド開催)
出席者 (敬称略)	(現地) 山崎、矢島、久々宇、巳波、山田、中島、知識、船橋、飯野、今井、村上、荒木 (オンライン) 池田、中田、佐藤、上谷、阿部、根本
議事	<p>1. 事務報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員名簿：JX 石油開発が ENEOS Xplora へ社名変更（資料1）。 ・会計報告：ここまでの支出は 269,644 円で、予算残高 30,369 円（資料2）。 <p>2. 幹事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今井委員より、幹事会議事概要（第89期9回）が報告された。 ・内容は第89期第9回幹事会議事資料.pdf（資料3）を参照のこと。 ・法人化検討実施の必要性の一つに、会計処理の問題がある。個人の口座に多額の金額が保管される手続きとなっており、健全でないという問題を解消する事が主要な動機の一つ。 <p>Q&A</p> <p>（村上委員長）2025年度春季講演会におけるスポンサー費用はどれくらいの規模か？</p> <p>（荒木委員）理事会でブース10万円/社、スポンサーシップ5万円/社と案内されていた。</p> <p>（大内先生）シンポジウム懇親会にて学生の費用負担の意図は理解した。学生のスケジュールとしては、前日入りはするが懇親会参加できる時間で移動するかは未定。</p> <p>（複数意見）学生の費用は個人負担なので、2,000円でも高いかもしれない。昨年度作井委員会の実績では学生1,000円、社会人8,000円としていた。</p> <p>3. 理事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒木委員より理事会議事概要（第89期第5回）が報告された。 ・会誌の刊行構成の見直し要望は取り下げられ、作井委員会も同意した。 ・探鉱委員・作井委員のシンポジウムテーマが決定した。 ・その他は概ね幹事会報告と同様の内容。 <p>Q&A</p> <p>（巳波委員）作井委員のシンポジウムテーマで「人材育成」が入っている。テーマが被るが当委員会と調整するのか？</p> <p>（山崎委員）作井委員の方は現場での技術伝承の話なので、多少方向性は異なる。</p> <p>（大内先生）違う切り口で人材育成を議論するならば、むしろ盛り上がる事を期待する。</p> <p>4. 2025年度春季講演会シンポジウムテーマについて</p> <p>山崎委員より進捗報告があった。既存開発に関する講演のメインセッションと人材育成に関する小セッションの二部構成を予定。既存開発のテーマに沿って委員会各社から講演内容を募っていた。全6件を予定している中、JAPEX/INPEX/ENEOS Xplora から1件ずつ講演し、残り3件の枠がある。この残3件について委員外からの講演者を含めてアイデアを募集した。商社/ユーティリティ、現地企業、コンサルの三業界がテーマに沿った講演が出やすそうという感触。</p> <p>人材確保育成の小セッションは、E&P 業界からは JAPEX・INPEX、他業界から4社ほど（人材会社/学術機関/異業種/エネルギー人材有識者）で構成し、俯</p>

瞰的な人材開発の講演を組成出来ないか検討中。
詳細は資料 4 を参照のこと。

Q&A

既存開発メインセッションについて

(池田委員) MOECO からの講演は社内のアベイラビリティ的に難しいという反応だった。

(知識委員) CIECO は以前米国シェールのストラテジーについて講演した事があるが、現時点は講演案を練る必要がある。

(知識委員) ユーティリティ系だと JERA 社がアンモニウム混焼系の講演をしていたので、打診しても良いかもしれない。

(知識委員) S&P は是非打診して欲しい。

(今井委員) 現地企業の東邦アーステック社は CMG ソフトウェアを用いて水溶性ガス田の地盤沈下評価を行っている。新潟県への報告もあるので、しっかりとスタディをしている。色々なプロジェクトのアップデートが聞けると思う。

(村上委員長) 東邦アーステック社からはヨウ素生産の話も聞いてみたいと思う。

人材確保育成小セッションについて

(山崎委員) 大学の先生に学生の進路等についてご講演いただけないか。

(大内先生) JFES でも同様の講演をしたので可能。

(大内先生) 異業種であれば、各社の人事に依頼するか技術系社員に依頼するかどちらか？

(矢島委員) JAPEX の講演者としては、技術系の人材統括的な立場の社員に依頼した。

(村上委員長) 人事部は勤労管理等ルール作りなので、どういう人材を取るかは技術系社員であろう。

(知識委員) 技術系社員を希望するが、人事社員もウェルカムというスタンスが良いと思う。

(大内先生) 人材会社はサービス紹介になりそうだが、どういう話の持って行き方にするか要検討。

5. 次回開催場所案内

- ・ 次回は 3 月 6 日に JAPEX にて委員会開催予定。

	2024		2023
第 1 回	5 月 9 日 (木)	JOGMEC	JOGMEC
第 2 回	7 月 4 日 (木)	INPEX	INPEX
第 3 回	9 月 5 日 (木)	JX	JX
第 4 回	11 月 1 日 (金)	東北大学	九州大学
第 5 回	12 月 6 日 (金)	秋田大学	京都大学
第 6 回	1 月 9 日 (木)	JOE	出光
第 7 回	3 月 6 日 (木)	JAPEX	JAPEX

6. 話題提供

日本オイルエンジニアリング中島委員

「感度分析およびヒストリーマッチング等について」

以上